

こころがうぐうしはたがしい

食事の支度 十一 丸の茶に度り食の入

つた客客面どか並ぶのをまつ 十一 丸の茶

はへとあるにきろんとハシが不れ 静かに

すゝてゝるとお血やおろくか来る

たんでこもゆるい

まがたの斜さがし 近くの三ツバの森かう

小枝をまうめて来る ちろちろかたがのあ

い で今いと命かあかもえうフシのい

こころもまうてもゆるかその度比尖えうつす

紙のいかにい しばらく新聞紙を折さあてい

るの その辺をぬすちしても紙のわかりはな

るものゆあい 紙を折い小枝を更に細くする

右の紙をうてうすくゆるまのいでもやうと細く

すゝた マンチびすうてもすぐけりけん積云

す 紙の紙ハチビをい紙はかりすく折る紙の紙

そくたにうろち少だ 茶色いうろちを右にす

うろち 橋の紙を不とす ちろち小枝かまえは

い少を ちろちけありていつけい いそりて

つた白はたてをのせる

